

4°C

holdings group

株式会社4°Cホールディングス 第71期第3四半期株主通信

(2020年3月1日から2020年11月30日まで)

株主の皆様へ

～ すべてはおお客様の“笑顔”や“ときめき”のために～

当社グループは、すべてのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただければ幸いです。

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様および感染拡大により生活に影響を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い回復と感染症の早期収束をお祈りいたします。

2021年2月期第3四半期の総括

2021年2月期第3四半期累計期間(2020年3月1日～2020年11月30日)の連結業績は、売上高283億23百万円(前年同期比13.6%減)、営業利益18億74百万円(同38.0%減)、経常利益22億10百万円(同32.8%減)、四半期純利益11億88百万円(同40.8%減)となりました。減収減益ではありますが、7月8日に公表した通期業績予想に対する進捗状況は概ね順調に推移いたしました。

ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループは、3月下旬から5月末にかけて実施した店舗休業、時間短縮営業により同期間の店舗売上高が大幅に減少するも、緊急事態宣言解除後は着実に回復してまいりました。また、EC売上高は3月以降、11カ月連続で前年を上回る推移となりました。

アパレル事業は、上期に引き続き好調を維持し増収増益となりました。アスティグループでは、海外渡航制限が続くなか、海外生産拠点の生産管理機能の維持に努めることで、安定的な運営を継続することができました。(株)アージュは、地域のお客様の生活を支える社会インフラとしての役割を果たすなか、生活関連商材の売れ行きが好調に推移いたしました。その結果、新規に出店した店舗も好調に推移し、「パレット」としては売上高、営業利益ともに過去最高を更新いたしました。

2021年2月期第4四半期の取り組み

第4四半期は、当社の中核事業であるジュエリー事業において、年間最大の需要期であるクリスマス商戦が控えております。11月中旬より新型コロナウイルス感染症の第3波襲来が懸念されるなか、新常态における消費者の行動にも変化が表れることが予測されます。当社ではコロナ禍で迎えるクリスマスに対し、大

な人との想いをつなげる特別なブランドとして、お客様の“笑顔”や“ときめき”のために最高の商品とサービスを提供し続けてまいります。

2020年9月より「4°C」、「Canal 4°C」、「EAU DOUCE 4°C」にて、LIVE TVによる情報発信に取り組んでおります。また、クリスマスシーズンに向け、大切な人への想いを伝える、そしてジュエリーにまつわる素敵な想い出を綴る、SNS投稿キャンペーンを実施いたします。更に、外出自粛傾向が続くことが予測されるなか、ECサイトの利便性向上にも取り組みます。商品紹介に動画を取り入れることで、商品を身に着けたときのイメージをより鮮明に感じていただけるようにするなど、コンテンツの更なる充実を図ります。

コロナ禍で外出の機会が減少し、人とのつながりが制限される状況が続きますが、このようなときだからこそ、「4°C」に、そしてジュエリーに求められるものをあらためて認識し、お客様の期待にお応えしてまいりたいと思います。

好調に推移しているアパレル事業では、経費削減と「パレット」の店舗売上高の拡大に引き続き取り組むことで、通期での増収増益達成を目指してまいります。

株主の皆様への利益還元について

当社グループは株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と認識し、安定的・継続的な配当を基本としつつ、機動的な自己株式の取得等により利益還元の水準向上を目指しております。連続増配へのこだわりを堅持するなか、当期は中間・期末を含めて1円増配となる年間配当81円を予測し、10期連続の増配を予定しております。また、3期連続となる自己株式の取得も実施しております。

今後もコロナ禍により社会構造や産業構造は大きく変化することが予測されますが、当社グループの強みである盤石な財務体質のもと、構造改革による収益性の向上を推し進め、持続的成長を目指してまいります。また引き続き、将来1株当たり100円配当の実現に向けて、その歩みを着実に進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第5次中期経営計画の基本方針 (2019年2月期～2021年2月期)

スローガン

挑戦と変革 Challenge and Change 4°Cブランドの価値向上
(「100年企業」、「100年ブランド」を目指して)

事業ビジョン

1. ジュエリー事業

- 商品・販売・サービスの向上による既存店の回復・成長
- 情報技術への対応力強化によるEC事業の拡大
- 海外戦略の再構築

2. アパレル事業

- ODMの企画提案力強化
- 関西地区ドミナント出店によるマーケット拡大

組織ビジョン

- グループ経営管理機能の強化
- グループ人材補強・育成の推進
- ダイバーシティ経営の推進



代表取締役会長・CEO
木村 祭氏

代表取締役社長・COO
廣田 亨

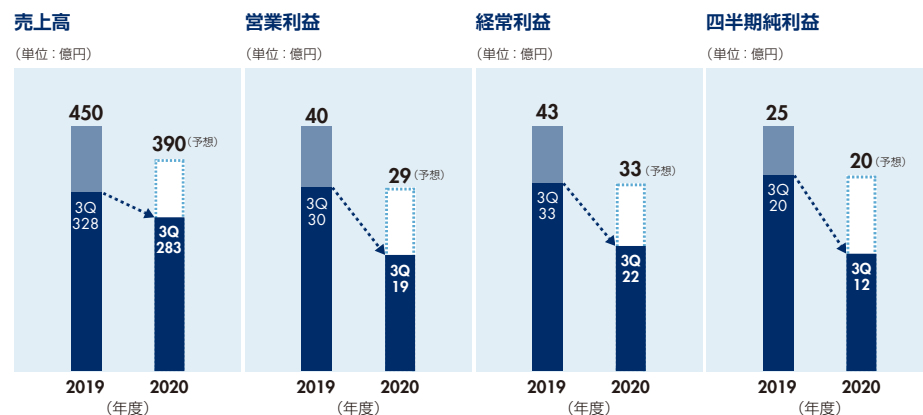
2021年2月期第3四半期(2020年3月~11月) 連結決算概要

2021年2月期第3四半期連結業績

■ 第3四半期累計期間の連結業績は、ジュエリー事業にて、3月下旬から5月末にかけて大規模な店舗休業、時間短縮営業を実施したことから、売上高、営業利益とも前年同期を下回りました。

■ 一方で、デリーファッション「パレット」が非常に好調に推移したことに加え、ジュエリー事業の緊急事態宣言解除後の店舗売上高の回復傾向、ECの伸長等が寄与し、7月8日に公表した通期業績予想に対する進捗状況は順調に推移しています。

売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
28,323 百万円 (前年同期比 △13.6%)	1,874 百万円 (前年同期比 △38.0%)	2,210 百万円 (前年同期比 △32.8%)	1,188 百万円 (前年同期比 △40.8%)



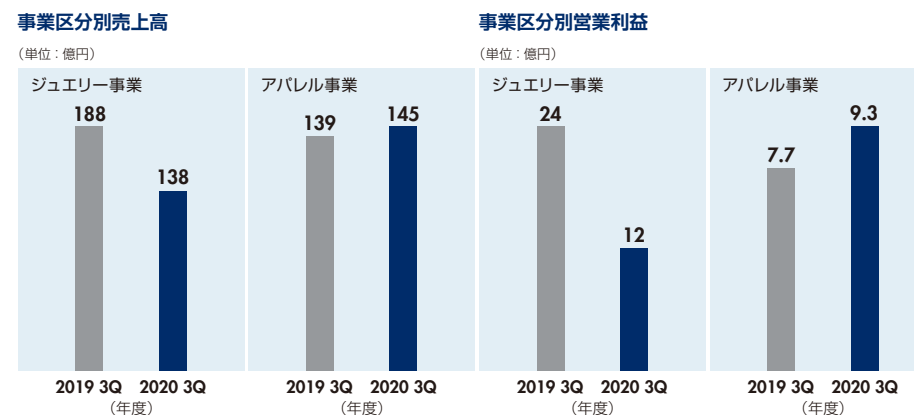
セグメント情報

■ ジュエリー事業は、3月下旬から5月末にかけて大規模な店舗休業や時間短縮営業により減収減益となりましたが、ECは3月以降11カ月連続で前年を上回り推移しました。また店舗売上高は6月以降着実に回復しています。

■ アパレル事業は増収増益となりました。アパレルメーカー事業は経費削減が奏功し営業利益は前年同期を上回り、デリーファッション「パレット」は既存店、新店ともに好調に推移し、売上高、営業利益ともに過去最高を更新しました。

事業区分別業績	売上高 (単位: 百万円)			セグメント利益 (単位: 百万円)		
	2020年2月期 第3四半期	2021年2月期 第3四半期	前年同期比(%)	2020年2月期 第3四半期	2021年2月期 第3四半期	前年同期比(%)
ジュエリー事業	18,846	13,824	△26.6	2,410	1,224	△49.2
アパレル事業	13,929	14,499	+4.1	766	929	+21.3

注1: 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2: 外部顧客に対する売上高を表示しています。



トピックス

「4℃」「Canal4℃」「EAU DOUCE 4℃」LIVE TV配信

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「4℃」、 「Canal4℃」、 「EAU DOUCE 4℃」では、2020年9月からLIVE TVでの情報発信に取り組んでいます。LINEメンバーズ、ブランドの公式InstagramやTwitterのフォロワー等のお客様に向けシーズン商品やフェアをご紹介し、商品に込めた想いやこだわりのポイントを、プレスやデザイナーが説明します。またLIVE TVならではの魅力として、視聴者様からの質問にその場でお答えできるなど、ダイレクトなコミュニケーションを行うことができます。今は気軽に店頭へ行くことが難しい状況にありますが、これからも新たなツールを取り入れながらお客様と接する機会を増やし、ブランドの魅力を最大限伝えてまいります。



「4℃」LIVE TV

「4℃」「Canal4℃」SNS投稿キャンペーン

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

いまお客様との大切な接点のひとつとなったSNS。そんなSNSを活用し、クリスマスシーズンに向け「4℃」では大切な人へ感謝の気持ちや愛のメッセージをInstagramとTwitterを通して伝える「CHRISTMAS Message to you」キャンペーン、「Canal4℃」ではジュエリーにまつわる素敵な思い出をInstagramに投稿していただく「#わたしのカナルヨンドシー」キャンペーンを実施いたしました。4℃では大切な人へ贈るメッセージが4,500件以上集まるなど、両ブランドともに幸せ溢れる投稿で包まれました。これからもSNSを活用したお客様との双方向コミュニケーションに取り組んでまいりますので、ぜひ公式SNSをフォローしてみてください。



「Canal4℃」Instagram投稿キャンペーン画像

外国人留学生の支援活動

株式会社アスティ

(株)アスティは、公益財団法人ひろしま国際センターが主催する外国人留学生の奨学金援助事業を支援しています。この活動は、外国人の私費留学生の勉学生活の安定を図ることを通じて、国際交流の推進に貢献することを目的としており、(株)アスティは1991年から支援を続けています。今年で30年目を迎え、2020年12月7日(月)にこれまでの取り組みについて、公益財団法人ひろしま国際センターから表彰されました。これからも地元や地域の皆様に貢献できる活動に積極的に取り組んでまいります。



ひろしま国際センターから表彰

「パレット」新店3店舗オープン

株式会社アーजू

デイリーファッション「パレット」は、関西地区のドミナント出店を推し進めています。2020年10月7日(水)、大阪府豊中市にパレットエディオン豊中店、11月1日(日)、兵庫県加古川市にパレットハローズ東加古川店、11月11日(水)、大阪府茨木市にパレット茨木ショッピングタウン店をそれぞれ出店いたしました。「パレット」の店舗数は関西圏で48店舗となり、合計では81店舗となりました。新型コロナウイルスの感染拡大が依然として続いている状況のため、「パレット」では感染防止対策を徹底し、日々の暮らしでファッションを楽しみたいというお客様のために、いつも笑顔になれる商品を提供し続けてまいります。



「パレット」ハローズ東加古川店

4℃ BRIDAL専門店 新作「Aqua Lily」展開

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2021年1月8日(金)より4℃ BRIDAL専門店全店にて、新作「Aqua Lily ありのままの美しさ」を展開いたします。水面に浮かぶ花々のように、自由に、みずみずしく、お二人らしく咲き誇る物語が輝き続けますようにと想いを込めたリングです。“永遠の愛の花”をイメージしたエンゲージリングと、柔らかなウェーブラインによって自由で美しい水面のような輝きを放つマリッジリングは、二つ重ねると水に浮かぶ睡蓮の花のように見えるデザインとなっています。また、リングの地金の種類や太さ、石の数などがカスタマイズでき、お二人らしさを表現できるシリーズです。ぜひ店頭や4℃ BRIDALのオフィシャルサイトをご覧ください。



「4℃ BRIDAL」Aqua Lily

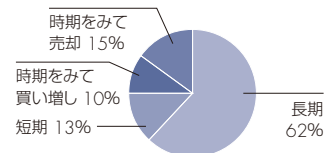
株主アンケート結果のご報告

(2020年2月末株主様対象)

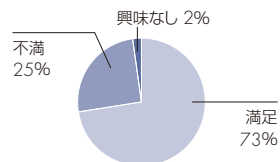
(株)4℃ホールディングスでは、株主の皆様の声やIR活動のより一層の改善に活かすため、継続的に株主アンケートを実施して

おります。今回も多数の株主様にご協力いただき、誠にありがとうございました。今回は10,214名の方を対象にアンケートを実施し、8,097名の株主様からご回答をいただきました。

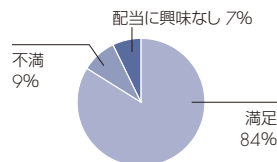
■ 当社の株式保有に関するお考えをお教えください。



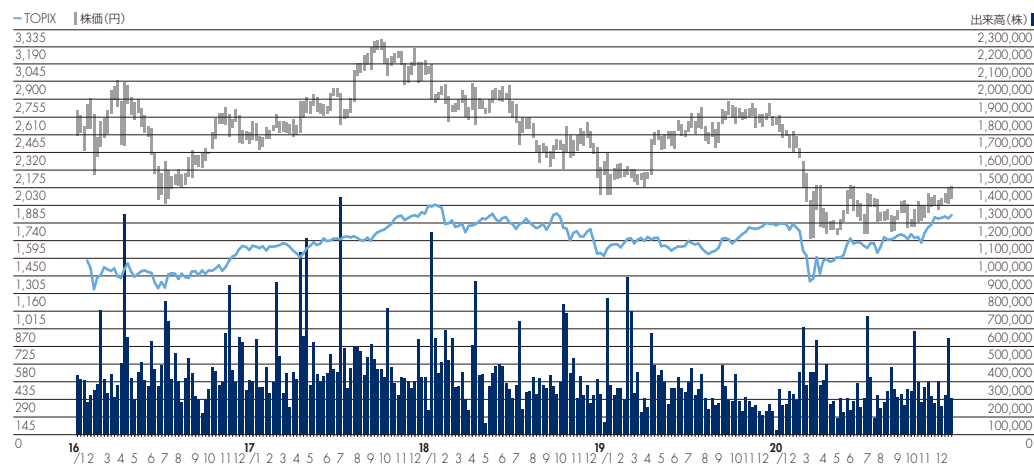
■ 株主優待についてご感想をお聞かせください。



■ 2020年2月期配当についてお聞かせください。



株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <https://yondoshi.co.jp/>

IRお問い合わせ先 TEL: 03-5719-3295 / FAX: 03-5719-4462

社長室 E-mail: ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

コーポレートガバナンス・ガイドラインについて

コーポレートガバナンスに対する基本的な考え方や取り組みを体系化したものを「コーポレートガバナンス・ガイドライン」としてまとめ、コーポレートサイトへ掲載しております。当社グループは、健全で透明性の高い企業グループとして社会の信頼と責任に応えてまいります。

URL <https://yondoshi.co.jp/company/governance/>

■ 会社概要 (2020年11月30日現在)

社名	株式会社4℃ホールディングス YONDOSHI HOLDINGS INC. (英文)
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業および小売事業
連結子会社	9社


■ 株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法)当会社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。(公告を掲載するホームページアドレス) https://yondoshi.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8008

■ 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1

お問い合わせ先

 **0120-232-711** オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

(ご注意)

- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項は、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知ください。